

一般社団法人サーキュラー コットン ファクトリー (CCF) は、 繊維に関わる全てのプロセスで排出される繊維ゴミを回収し 再生させる「繊維の循環システム」を社会実装しています。

繊維のリサイクル率は、わずか 17.5% たらず。それに比べると、 紙の回収率は 85%、古紙利用率は 67%。繊維 to 紙に変えることで、 循環型のシステムへと導くことが可能です。

繊維 to 繊維は、アパレル業界全体で取り組む必要があります。

繊維廃棄物を原料としたリサイクル紙を生産して、 ゴミを出さない社会を作る CCF のこのプロジェクトに、 サンウェルも参加しております。

使用できなくなった生地サンプル帳をこの循環システムに反映させて、 地球の美しく明るい未来につなげていきます。

サンウェルの生地サンプル帳を使用した 繊維の循環システム

サンウェルの生地サンプル帳は、ゴミにせずに 「**サーキュラーエコノミーペーパー**」としてよみがえらせ、 再びサンプル帳として利用する取組を行ってます。



廃棄される予定の 古いサンプル帳を回収



「サーキュラーリサイクルペーパー」で 新たにサンプル帳を作成し、 お客様のお手元へ



特殊な技術を使って、生地ごと粉砕して製紙工程へ



紙として生まれ変わった 「サーキュラーリサイクルペーパー」